

個別審議用 調査票（概要）

法人名	公益財団法人 大阪産業局	役職名（勤務形態）	理事（常勤）
-----	--------------	-----------	--------

前回審議会意見（H28.7）【理事長（常勤）：条件付きで認められたポスト】

<※（公財）大阪産業振興機構に関する意見>

現在、大阪市都市型産業振興センターとの統合の検討が進められていること、府の商工施策の推進に係る実施機関的な位置づけの法人として担うべき役割は大きいこと等の理由から、当面、府が人的関与を続ける妥当性は認められる。

ただし、今後の統合協議の状況を見ながら、府の人的関与の必要性について点検することが適当であると考え。

なお、府の商工施策を今後より一層推進するため、対象役員を中心に法人の役割の充実・強化が図られることを期待する。

【評価項目1：取り組むべき課題のポイント】

- 府内中小企業等に対する支援機能強化の3本柱として、国際化支援、創業・ベンチャー支援、事業承継支援に係る具体施策の検討実施
- 府市の中小企業支援事業の更なる移管
- 統合法人である大阪産業局の円滑な業務運営

【評価項目2：法人課題と対象役員の職務との関連性のポイント】

- 理事長、を補佐し、府・市との政策協調を図りながら、府内中小企業等に対する支援強化機能の拡大・強化に向けた検討を進める。
- 現場ニーズを踏まえた中長期的で戦略的な中小企業支援施策の展開を図るとともに、予算・人材を含めて、府市の中小企業支援事業の更なる移管に向けた検討を進める。
- 統合法人である大阪産業局が円滑に業務遂行できるよう調整を行い、組織体制の強化に向けた検討を進める。